

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|-------------|----|--------------|
| ○事業所名 | メルシーハウス | | |
| ○保護者評価実施期間 | 2025年 2月 1日 | | 2025年 2月 28日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 17 | (回答者数) 17 |
| ○従業者評価実施期間 | 2025年 2月 1日 | | 2025年 2月 28日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 4 | (回答者数) 4 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2025年 3月 8日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|---|---|--|
| 1 | 毎日集団活動のプログラムを実施している。学年ごとに分けて、小学1年生から高校3年生までが一堂に会する環境ながらも、1つの事に全員で取り組む姿勢を大切にしている。 | 1週間の中で異なるプログラムを実施し、また同じ曜日でも異なる活動を行っており、毎日のご利用でも週1回のご利用でも毎回違った活動に取り組めるようにしている。 | プログラムを増やしたり、学年やレベルに応じて複数のプログラムを二部制で実施するなど、より多くの子どもたちが楽しみ、活躍できたりする機会を提供していく。 |
| 2 | 日々の活動をSNS(フェイスブック、インスタグラム)に投稿している。個人情報に配慮し顔や学校名等は伏せながらも、活動の様子や動きを写真で見ることができるので、ご利用されている方にはもちろん、弊社事業所を知らない方にもどんな活動をしているのかが一目でわかるようになっている。 | 毎日投稿をしているので、日々のご様子を連絡帳による文面だけでなく、写真付きで分かりやすく伝えられるようにしている。また、一緒に投稿を見ながらその日にあったことをお家で話をする機会にもなり、家族間でのコミュニケーションツールとして活用することもできる。 | 活動の内容だけでなく、日々頑張っている姿や楽しく遊んでいる姿なども投稿し、より伝わりやすくしていきたい。「こんなことができるんだ」という強みに気づいてもらう事で、子どもの自信や家族間の良好な関係の築きにつなげていきたい。 |
| 3 | 指導訓練室が広いので様々なプログラムに取り組めるほか、自由に使えるスペースとテーブルで宿題や塗り絵をするスペースに分けているので、体をたくさん動かしたい子とゆっくり本を読んだり、工作や絵を描くのに集中したい子が同じ空間で過ごすことが出来る。個室のクールダウン室もあり、落ち着いて過ごす空間も備えている。 | 自由に使えるスペースの中にもマットを敷いて、マット内では座っておもちゃを使う、ボール遊びはマットの外でとルールを決めている。マットを敷くことで見た目にもわかりやすく、安全に遊べるように工夫している。 | 大きい声を出さないことや、ボールを蹴らないなど、細かいルールをイラスト等を用いて壁に貼るなど、視覚支援を用いた工夫を行っていきたい。 |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|---|--|---|
| 1 | 人員が少なく、一人当たりの負担が大きい。有給や病欠などで人員が不足した時の対応が難しく、マンツーマンを必要とするお子様の対応に付きっきりになってしまうこともあるため、子ども全員に満遍なく支援を提供することが難しい。 | 高い知識やスキルを必要とする場面も多く、上手いかない事へのやるせなさや他害による身体的なダメージがある。 | 人員の確保を最優先に行う。支援に対する助言や指導を行い、チームとして取り組んでいく事で支援に対する悩みを一緒に考えたり、良い支援を共有していく事で一人ひとりの心と体の負担を軽くしていく。 |
| 2 | 勤務時間が異なっており、情報共有や相談の機会が少ない。連携が難しく、チームとして取り組むことが難しくなっている。 | 人員不足や勤務形態等の様々な事情により、職員のみが一堂に会する事があまり無く、あってもわずかな時間の為、職員同士の連携が生まれにくくなっている。 | 必ず情報共有の時間を設け、支援内容の確認や悩みや困り事などを聞き、職員一人ひとりの心の負担を軽くしていく。 |
| 3 | 保護者会や家族支援プログラム等のご家族が参加できる機会や研修の機会が無い。 | 人員不足や勤務形態等の様々な事情により、サービス提供前の時間や別日に保護者会を設定する事が難しくなっている。 | 年間行事として入れるようにし、実施していく。またそれに向けた日程の設定、準備を行っていく。夏祭りやクリスマス会等の行事にご家族様も招待し、ご家族同士の交流の機会を作る。 |